

News & Schedule | information

長崎原爆病院で開催した行事やイベントをご紹介します。

News

2023.
6
○6月3日(土)～4日(日)
日本赤十字社長崎県支部
常備救護班要員基礎研修会
○6月16日(金)
令和5年度日本赤十字社長崎県支部
常備救護班等任命式
○6月27日(火)
永年勤続表彰式
2023.
7
○7月20日(木)
NASHIMカザフスタン病院視察
2023.
8
○8月1日(火)～9日(水)
原爆慰問
○8月4日(金)
被爆者診療概況・病院概要記者発表

Schedule

2023.
9
○9月11日(月)
第3回 救護班「主事」勉強会
2023.
10
○10月26日(木)
令和5年度
長崎空港航空事故総合対処訓練
○10月14日(土)
令和5年度 新入職員日帰り研修
2023.
11
○11月13日(月)～14日(火)
日本DMAT技能維持研修会
○11月18日(土)～19日(日)
日本赤十字社長崎県支部
常備救護班要員中級研修会



日本赤十字社長崎原爆病院の理念

人道・博愛の赤十字精神のもと、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します

【病院の基本方針】

1. 安全で良質な医療を提供します
2. 被爆者の健康管理と診療の充実に努めます
3. がん診療の拠点病院として医療の充実に努めます
4. 医療連携を促進し、地域医療に貢献します
5. 積極的に災害救護活動を行います
6. 人間性豊かな医療人の育成に努めます

【患者さんの権利と責務】

患者さんの権利

1. 患者さんには、個人の尊厳が保たれ、良質な医療を公平に受ける権利があります。(医療を受ける権利)
2. 患者さんには、病状や診断、予後、治療方法などについて、わかりやすい説明を受ける権利があります。(知る権利)
3. 患者さんには、病状や治療方法、予後などについて十分な説明を受けたうえで、治療や検査を受けるか否かを決定する権利があります。(自己決定の権利)
4. 患者さんには、主治医以外の他の医療機関の医師に相談する権利があります。(セカンドオピニオンの権利)
5. 患者さんには、プライバシーや個人情報が守られる権利があります。(プライバシー・個人情報保護の権利)

患者さんの責務と病院からのお願い

1. 患者さんは、自身の健康に関する正確な情報を医師・看護師など医療従事者にお伝えください。(診療情報提供の義務)
2. 患者さんは、医師・看護師など医療従事者の説明を理解するよう努め、治療にご協力ください。治療方針に疑問がある場合は、遠慮なくご相談ください。(診療協力の義務)
3. 患者さんは、すべての患者さんが適切な医療を受けられるよう、病院の規則を守り、暴言・暴力・セクハラ・診療の妨げとなる迷惑行為等はしないでください。(規則を守る義務・迷惑行為の禁止)
4. 適切な医療が維持されるように、医療費を滞りなくお支払いください。(医療費支払いの義務)
5. 患者さんは、医療人の育成のための教育や、高度の医療を提供するための臨床研究に、可能な限りご協力ください。(医療人育成教育と臨床研究への協力)

ながさき

日本赤十字社 長崎原爆病院広報ペーパー

ほっとクロス

HOT CROSS NAGASAKI



VOL. 9
2023

ホッと安心
ホットな気持ちで
情報をクロス!



ハウステンボスのハロウィンイベント

HOT NEWS



緩和ケア病棟の入院受入れを再開しました

がん患者と家族の会『がんサロンふらみんご』再開のお知らせ

中学生の職場体験

被爆者医療に対するご支援



緩和ケア病棟の入院受入れを再開しました

この度、お休みをしておりました、15階緩和ケア病棟の入院受入れを再開いたしました。

緩和ケア病棟では、がんの積極的な治療を終えた、または希望しない患者さんが抱える、さまざまな痛みやつらい症状をできる限り和らげ、患者さんやご家族の希望を尊重した生活をしていただくことを目指しています。

緩和ケア病棟へのご入院をご希望される場合は、当院主治医または、かかりつけの先生にご相談ください。

＜ご入院までの流れ＞

【相談】

当院主治医または、かかりつけの先生にご相談いただき、面談日時を決定します。ご入院の前に医師、看護師による面談を受けていただきます。

【入院判定】

面談の結果を、医師、看護師などで相談し、ご入院していただく時期を決定します。

【入院】



15階緩和ケア病棟からの景色

がん患者と家族の会 『がんサロンふらみんご』再開のお知らせ

がんサロンは自分や家族が“がん”になったとき、誰にも相談できない色々な悩みを、患者・家族同士でお話ができる場所です。患者さんやご家族の方が、病気のこと、治療のことなどの悩みを共有し、様々な情報を得て頂くことで、悩みの解決や癒しに少しでもお役に立てればと思っております。

新型コロナウイルス感染症による影響で2020年3月より休止しておりましたが、2023年10月より再開することになりました。

※各医療スタッフ(看護師・作業療法士・医療ソーシャルワーカー・薬剤師等)も随時参加しておりますのでお気軽にご参加ください。

日時：第3月曜日 14時から15時30分

場所：日本赤十字社長崎原爆病院

2階あじさいホール

参加申し込み：お申込み不要・参加費無料

【お問合せは】

日本赤十字社長崎原爆病院 がん相談支援センター

【095-847-1511】までお願いします。

申込は不要で、当院の患者さん・ご家族・他院で加療されている患者さんも可能ですので、皆様のご参加をお待ちしております。

がん患者と家族の会
がんサロンふらみんご

日本赤十字社長崎原爆病院

参加費無料
予約不要

【日時】第3月曜日
14時から15時30分

【場所】日本赤十字社長崎原爆病院
2階あじさいホール

患者さんやご家族の方が、病気のこと、治療のことなど悩みを共有し、様々な情報を得て頂くことで、悩みの解決や癒しに少しでもお役に立てればと思っております。どうぞお気軽にご参加ください。

医療ソーシャルワーカーや看護師・薬剤師等が
担当させていただきます。

お問合せは
お電話で TEL 095-847-1511 担当は 長崎生活協同組合100周年
日本赤十字社長崎原爆病院
がん相談支援センター

中学生の職場体験

8月29日(火)～8月31日(木)、病院の仕事や働く人々の理解を深め、今後の職業観・労働観を高め、今後の進路意識に繋げることを目的に小島中学校から1名が職場体験にみえました。

各職種や部門(検査課・リハビリ室・薬剤部・医事課・医療社会事業課・医療機器管理課・病理診断科・放射線科等)の担当者が病院での役割を丁寧に説明しました。本当にたくさんの人々が協力し働いていると感じたそうです。2日目は、病棟で患者さんの車椅子搬送や足浴を体験し、3日目は、赤十字や救護活動から救護服を着用しました。患者さんとの触れ合いや顕微鏡で細胞を覗き、また人工呼吸器の仕組みを聞き、驚いたとの感想も聞かれました。

迎えた職員も初心に戻り、とても癒された3日間でした。お疲れさまでした。



被爆者医療に対するご支援

2023年8月9日、78回目の長崎原爆の日を迎え、今年も被爆者医療に対する沢山のお見舞い金やお花をいただきました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止しておりました慰問も再開し、長崎市の鈴木市長をはじめご支援いただいている方々に、当院の被爆者医療の現状についてお伝えすることができました。

これからも長崎原爆病院の使命として、被爆者医療に尽力してまいります。

【ご支援いただきました皆様】

- ・長崎市長
- ・長崎市議会議員
- ・長崎県知事
- ・参議院副議長
- ・日本共産党中央委員会
- ・内閣総理大臣
- ・原水禁世界大会神奈川代表団
- ・生活協同組合コープこうべ
- ・日本生活協同組合連合会
- ・有田地区窯業産業慰問団



温かいご支援を有難うございます。